

新しい野菜産地づくり支援事業（加工・業務用野菜生産基盤強化事業）に関する事業評価票

	都道府県名	事業実施主体名	取組年度	指標項目 (成果目標)	成果目標の達成状況				主な取組内容	委員所見
					基準年 平成28年	目標年：A (5年目) 令和3年	目標値：B 増減率 (%)	達成率 (%) (A／B)		
1	北海道	美瑛町農業協同組合 (スイートコーン)	平成29年度 ～令和元年度	単収の向上 (kg/10a)	1,346.0	1,648.0	1,481.0 (10.0%)	111%	・心土破碎 ・トップピング ・防散苦土タンカル施用	目標年において、所期の目標を達成している。
2	兵庫県	兵庫六甲農業協同組合 (キャベツ)	平成29年度 ～令和元年度	単収の向上 (kg/10a)	4,164.0	5,282.0	6,000.0 (44.1%)	88%	・高畝栽培 ・苗の消毒 ・たい肥施用	単収の向上について、達成率が100%を超えなかったのは、抵抗性品種の導入や、土壌消毒に加えて殺菌剤の灌注処理等を行ったものの、一部のは場において、連作障害（根こぶ病）が発生したことが原因であるが、達成率が88%であり目標をおおむね達成していると評価できる。また、対象は場のうち84%のは場においては目標を達成しており、未達の要因が一部は場のみであることも評価できる。なお、連作障害の抜本的な解決に向けて他作物を取り入れた輪作についても検討することをお勧めする。 栽培面積の増加について、達成率が100%を超えなかったのは、新型コロナウイルスの影響により、加工・業務用需要の減少、販売単価の低迷が続いたため、当初想定していた契約数量に至らず、販売先が確保できていないことを理由に、約7haのは場で加工・業務用としての作付けを断念したことが原因であるが、5年目（R3）の14.23haに対し、6年目（R4）は19.2haと約5ha増加しており、また、新型コロナウイルスの影響がなく、販売先が確保できていれば、約26haと目標を上回る作付面積を達成できたと見込まれるため、やむを得ない事由として評価を終了することとしたい。
				栽培面積の増加 (ha)	12.7	19.2	22.8 (79.5%)	84%		

新しい野菜産地づくり支援事業（加工・業務用野菜生産基盤強化事業）に関する事業評価票

	都道府県名	事業実施主体名	取組年度	指標項目 (成果目標)	成果目標の達成状況				主な取組内容	委員所見
					基準年 平成28年	目標年：A (5年目) 令和3年	目標値：B 増減率 (%)	達成率 (%) (A／B)		
1	北海道	JAとまこまい広城南瓜 生産部会穂別支部 (かぼちゃ)	平成30年度 ～令和2年度	コストの削減 (円/10a)	18,228	7,455.0	7,965 (-56.3%)	107%※	・サブソイラ、プラウ耕 ・マルチ施用 ・たい肥施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	27.7	42.8	42.8 (54.5%)	100%		
2	北海道	美瑛町農業協同組合 (スイートコーン)	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	1,501.2	1,654.8	1,651 (10.0%)	100%	・心土破碎 ・トップピング ・防散苦土タンカル、苦土 生石灰施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	228.8	282.3	269.5 (17.8%)	105%		
3	北海道	中札内村農業協同組合 (さやいんげん)	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	570.5	641.3	641.2 (12.4%)	100%	・プラウ耕、サブソイラ ・種子消毒 ・土壌改良資材施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	0.0	50.0	50.0 (皆増)	100%		
4	北海道	きたみらい農業協同組 合 (にんじん)	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	2,560.0	3,058.8	3,650.0 (42.6%)	84%	・心土破碎 ・融雪剤散布 ・土壌改良資材施用	単収の向上について、目標を達成していない。 達成率が100%を超えなかったのは、収穫時期直 前の降雨により、収穫開始が遅れたことで、肥 大が進み、割れ等の発生や、まとまった降雨 後、例年と比べて高温であったことにより、腐 敗の発生等、規格外品の多発が要因である。 当該取組主体においては、2年目（R元）、3年 目（R2）は目標を達成しており、また、5年目 （R4）のホクレンによる収穫前の予想単収は 5,679kg/10aと目標を大きく上回っていたことか ら、作柄安定技術が向上していると評価できる ため、やむ得ない事由として評価を終了するこ ととしたい。 なお、単収目標をクリアした年とクリアできな い年があり、その安定的平準化のための技術向 上を今後は、目指して欲しい。
				栽培面積の増加 (ha)	8.5	19.1	19.0 (123.5%)	101%		

	都道府県名	事業実施主体名	取組年度	指標項目 (成果目標)	成果目標の達成状況				主な取組内容	委員所見
					基準年 平成28年	目標年：A (5年目) 令和3年	目標値：B 増減率 (%)	達成率 (%) (A／B)		
5	北海道	帯広市川西農業協同組合（キャベツ）	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	4,080.0	7,106.6	5,840 (43.1%)	122%	・心土破砕、プラウ耕 ・融雪剤散布 ・たい肥、土壌改良資材施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	0.0	13.2	13.2 (皆増)	100%		
6	北海道	安平加工スイートコーン生産組合（スイートコーン）	平成30年度 ～令和2年度	コストの削減 (円/10a)	25,660	22,339.0	22,798 (-11.2%)	102%※	・弾丸暗きょ ・トップピング ・たい肥施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	107.0	119.8	118.1 (10.4%)	101%		
7	北海道	オホーツク加工南瓜生産組合（かぼちゃ）	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	923.5	1,103.6	1,100.0 (19.1%)	100%	・サブソイラ、プラソイラ ・マルチ施用 ・貝化石施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	0.0	13.2	12.6 (皆増)	105%		
8	北海道	早来加工スイートコーン生産組合（スイートコーン）	平成30年度 ～令和2年度	コストの削減 (円/10a)	26,837	22,332.0	23,798 (-11.3%)	107%※	・弾丸暗きょ ・トップピング ・たい肥施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	54.8	61.0	60.0 (9.5%)	102%		
9	岩手県	農事組合法人水分農産（たまねぎ）	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	2,120.0	2,451.2	2,374.4 (12.0%)	103%	・弾丸暗きょ ・せん葉 ・たい肥施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	0.1	11.5	11.3 (14,025%)	102%		
10	秋田県	全国農業協同組合連合会秋田県本部（ねぎ）	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	2,367.6	1,235.3	3,077.9 (30.0%)	40%	・明きょ ・苗消毒 ・土壌改良資材施用	単収の向上について、目標を達成していない。 達成率が100%を超えなかったのは、出荷初期の8月上旬から中旬における豪雨により、ほ場が冠水した影響で、生育不良が生じ、収量減や規格外品の多発が要因である。 当該取組主体においては、単収の目標達成率が、2年目（R元）100%、3年目（R2）102%、4年目（R3）101%と目標単収を超える単収となっていたことから、作柄安定技術が向上していると評価できるため、やむ得ない事由として評価を終了することとしたい。
				栽培面積の増加 (ha)	31.1	36.8	36.8 (18.3%)	100%		

	都道府県名	事業実施主体名	取組年度	指標項目 (成果目標)	成果目標の達成状況				主な取組内容	委員所見
					基準年 平成28年	目標年：A (5年目) 令和3年	目標値：B 増減率 (%)	達成率 (%) (A／B)		
11	秋田県	全国農業協同組合連合会秋田県本部 (キャベツ)	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	2,993.3	1,542.9	3,292.6 (10.0%)	47%	・明きょ ・種子・苗消毒 ・たい肥施用	単収の向上について、目標を達成していない。 達成率が100%を超えなかったのは、定植期の8月上旬から中旬における豪雨により、ほ場が冠水した影響で、苗の流失及び湿害による生育不良が生じ、収量が減少したこと要因である。 当該取組主体においては、4年目(R3)も育苗期の高温による苗焼け等で収穫量が確保できなかったが、2年目(R元)、3年目(R2)は、目標達成率が102%、133%と目標を超える単収を達成しており、また、2年目から3年目の間では単収も伸びていたことから、作柄安定技術が向上していると評価できるため、やむ得ない事由として評価を終了することとしたい。
				栽培面積の増加 (ha)	62.7	72.3	72.3 (15.3%)	100%		
12	愛知県	田原アグリス (キャベツ)	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	4,614	5,300.0	5,300 (14.9%)	100%	・プラウ耕 ・苗消毒 ・有機質資材施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	14.0	30.1	30.0 (114.3%)	100%		
13	滋賀県	北びわこ農業協同組合 (キャベツ)	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	3,035.9	4,337.9	3,368.0 (10.9%)	129%	・高畝栽培 ・セル苗かん注殺虫剤 ・苦土石灰施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	0.0	15.6	15.2 (皆増)	103%		
14	岡山県	全国農業協同組合連合会岡山県本部 (キャベツ)	平成30年度 ～令和2年度	コストの削減 (円/10a)	412,565	279,598.0	288,796 (-30.0%)	103%※	・スタブルカルチ、プラウ耕、心土破碎 ・葉面散布、微生物資材施用、発根・活着促進剤 ・たい肥、土壌改良資材施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	18.0	48.1	45.3 (151.7%)	106%		

	都道府県名	事業実施主体名	取組年度	指標項目 (成果目標)	成果目標の達成状況				主な取組内容	委員所見
					基準年 平成28年	目標年：A (5年目) 令和3年	目標値：B 増減率 (%)	達成率 (%) (A／B)		
15	高知県	土佐園芸生産組合 (ねぎ)	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	2,492.0	1,003.8	3,240.0 (30.0%)	31%	・明きょ、高畝栽培 ・微生物資材施用、通路除草剤、種子・苗消毒 ・マルチ施用 ・たい肥施用	単収の向上について、目標を達成していないため、事業による改善効果が認められなかったものと判定する。 達成率が100%を超えなかったのは、夏場の病害虫発生や異常気象の影響で、定時・定量・定質が達成できず、契約先の信用を得られなかったことで出荷量が停滞したことが要因である。 なお、当該事業実施主体の5年平均の実績値（1109.7kg/10a）は目標を下回っており、改善計画を作成し目標達成に向けて引き続き取り組むよう、改善を期待したい。
				栽培面積の増加 (ha)	7.1	17.2	17.1 (140.8%)	101%		
16	福岡県	FAG出荷組合 (キャベツ)	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	3,690.0	4,682.3	4,428.0 (20.0%)	106%	・心土破碎 ・苗消毒 ・土壌改良資材	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	24.4	38.0	38.0 (55.7%)	100%		
17	宮崎県	株式会社都農ファーム (キャベツ)	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	3,016.5	4,011.0	4,000.0 (32.6%)	100%	・高畝栽培 ・BT剤、ソルゴー定植 ・ブームスプレイヤー ・たい肥、化成肥料施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	0.0	35.8	35.2 (皆増)	102%		
18	宮崎県	株式会社立久井農園 (キャベツ)	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	2,804.5	3,918.9	3,645.9 (30.0%)	107%	・サブソイラ ・種子消毒 ・ダーウィン施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	11.0	24.1	24.0 (118.2%)	100%		
19	宮崎県	イシハラフーズ株式会社 (えだまめ)	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	389.8	207.9	440.0 (12.9%)	47%	・砕土、整地 ・植物活性剤 ・有機かき殻石灰施用	単収の向上について、目標を達成していないため、事業による改善効果が認められなかったものと判定する。 達成率が100%を超えなかったのは、秋の台風による倒伏等の大きな被害が生じたことが要因である。 なお、当該事業実施主体の5年平均の実績値（341.5kg/10a）は目標を下回っており、改善計画を作成し目標達成に向けて引き続き取り組むよう、改善を期待したい。
				栽培面積の増加 (ha)	40.6	56.2	55.8 (37.4%)	101%		

	都道府県名	事業実施主体名	取組年度	指標項目 (成果目標)	成果目標の達成状況				主な取組内容	委員所見
					基準年 平成28年	目標年：A (5年目) 令和3年	目標値：B 増減率 (%)	達成率 (%) (A／B)		
20	鹿児島県	有限会社鹿児島農園 (キャベツ)	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	3,720.0	4,474.6	4,466.2 (20.1%)	100%	・高畝栽培 ・苗消毒 ・たい肥施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	12.8	23.2	22.8 (78.1%)	102%		
21	鹿児島県	大隅南部やさい生産組 合(ねぎ)	平成30年度 ～令和2年度	単収の向上 (kg/10a)	1,540.0	1,702.2	1,694.0 (10.0%)	100%	・プラウ耕 ・輪作 ・たい肥施用	目標年において、所期の目標を達成している。
				栽培面積の増加 (ha)	29.1	41.4	41.4 (42.3%)	100%		

※コスト削減を成果目標として設定している事業実施主体については、「達成率(%)」を「B/A」で算出。